

ウォーキングクラブ3月定例会【ジブリパーク散策とめぐりん村】

実施日：2024.03.21



魔女の谷展望台、誰しもが記念撮影する大きく両翼を広げたモニュメントの前で笑顔の撮影

お彼岸を迎えて太陽の日差しは春を感じさせるが、北風が強くジャケットを通して肌身にまだ幾らか冬の寒さが残っています。「春は名だけの風の寒さや♪」

リニモ藤が丘駅地下改札口前に9時に男性4名女性8名が集合、その他サポーターからゲストとして名東区の女性2名の紹介があり、14名の参加になりました。

9:07 発のリニモは通勤通学のラッシュアワーから外れ、全員が容易に座席を確保して9:20に愛・地球博記念公園駅で下車。記念公園はジブリパークとしてリニューアルオープン、ウォーキングは無料エリア内を散策します。

①メインストリートからエレベーター塔へ。

広いお洒落なジブリパークのメインゲートを通ずれば、外壁に木製ルーバーをあしらったユニークな円形建物が両側に幾棟か建ち並び出迎えてくれます。

これらのモダンな建物は案内所その他、管理事務所・レストラン・トイレ等の建物の様です。

メインストリートの鋳物欄干の鉄橋を渡れば正面には、これぞ正しくジブリパークを代表する時計台のエレベーター塔に至りました。地盤の高低差を上手く取り入れたクラシックな西洋の古城を思わせる雰囲気宮崎駿監督ワールドの魅力に引き込まれます。

何時もの自然公園や、神社仏閣巡りのウォーキングと違い、左右の建造物やモニュメントに目を奪われキョロキョロし戸惑いながらのウォーキングは何か興奮状態になり、コースガイドの役割も忘れ何度も来られている方を頼りに彷徨状態のウォーキングになりました。

②魔女の谷展望台からハウルの動く城や、メリーゴーランドを俯瞰。

芝生広場・花の広場の外周道路を行けば、左に猫の城遊具を眺めてその先には展望台に昇る小さなケーブルカーがありました。僅か比高差は20m程ですので有志は坂道をウォーキング。

此処からの眺めはハウルの動く城の他、北ヨーロッパ風の多数の古民家を足元に眺める事ができ、やはり宮崎ワールドを満喫する事ができます。エキゾチックなそれらの古民家は魔女の家・グーチョキパン屋・レストラン・お土産店舗等がある様です。屋内はきめ細かい配慮のインテリアが施されていて、好きな方はアニメーションの世界に引き込まれ、主人公に変身し空想世界の異次元に移動ができる様です？

③周遊回遊式日本庭園を散策。

数寄屋風茶室からメダカ池を周回し日本庭園を堪能。自然地形を上手く取り入れた花崗岩の巨岩の石組は御在所岳・釈迦ヶ岳の岩壁を思わせ迫力があります。また、自然の渓谷に似せた石組溪流や小滝は中々風情があり、植栽樹木との取り合わせは深山幽谷を想わせます。未だ季節が早いので枯木立ですが、これから初夏にかけて木々が青葉若葉の頃になれば見事な山紫水明の風景が見られる事でしょう。

それと斑模様の芝の野焼き跡も意匠的な見事な風情を作為的にされている様です。



④ どんどの森からサツキとメイの家が見える展望台。

中村遊郭から移設した軒先の反上った唐風の稲楼門をくぐり抜けて、山道に作られた立派な遊歩道橋を辿って展望台に登りました。

2005年に開催された愛・地球博の時に建設されたサツキとメイの家が俯瞰できます。早いもので19年経過した家はすっかり雑木に取り囲まれ落ち着いた雰囲気には違和感はありません。

展望台を後にして蔓に覆われた巨大な鉄骨の球形ドームを潜り抜けて森の学舎を眺め、野球場の脇道を通り抜け公園西口から出て、香流川沿いの遊歩道を辿りリニモ公園西駅に至りました。

⑤ リニモ公園西駅からあぐりん村・ござらっせ温泉へ。

駅前のIKEAに寄道してトイレタイムです。ここでショートコースの3名の方と分かれ、ロングコースの方は香流川に沿って2kmのウォーキングです。

川沿いの土手堤は風を避ける並木も無く向い風を受けて肌身まで冷え、黙々とあぐりん村に直行です。途中で翡翠色のカワセミに遭遇し全員眼を凝らして観るが、直ぐに川に沿って我々の道案内をする様に飛び立ちます。寒さに手がかじかんで望遠にしてのスマホ撮影は容易ではありません。また、カルガモが寒さに耐えて護岸ブロックの影で群れている姿もありました。

⑥ ござらっせ温泉でランチタイム

小生は肌身に應える寒さと、小用で急ぎ一直線にござらっせ温泉にダッシュして一安心。長い列になった皆さんの到着を待ってあぐりん村市場を散策。道の駅に似た店舗は小綺麗に地元産野菜や、果物が豊富にディスプレイされています。他にも加工食品や、お土産品等多彩な商品がありました。

専業主婦の方は買い物上手、それなりにお求めになる方も多数お見えます。

ランチタイムはござらっせ温泉食堂で一同揃って和室の椅子テーブル席でいただく事ができました。コスパの良い焼きたての「鋳物トレーの昔風焼きそば」は美味しくボリュームがあり、体が温まりようやく体調が戻り元気が回復してきました。14時の無料送迎バスに乗り込んで藤が丘駅に送ってもらい自由解散になりました。時間に余裕のある男性4名は近くのドトールでコーヒタイム、本願寺町の我が家に16時過ぎに無事ゴール。因みに家でスマホ歩行計を確認したところ、歩行数17,500歩、歩行距離12.5km、歩行時間は3時間でした。

(写真提供：30期 北川 健一)

